

飛 翔

広島市立安佐中学校 生活だより

平成25年 2月22日 No. 63

おつかれさまでした！「学年末テスト」終了



2月の20日（水）から、3日間にわたっておこなわれた「学年末テスト」も、本日（22日）が「最終日」。みなさんがこれを読んでいるときには、すでに「全教科」が終わった後だと思えます。3日間、本当におつかれさまでした。

さて、あなたとしては「満足」のいく「出来」でしたか？
がんばって「勉強」した「成果」を出すことができたでしょうか？
これから、「結果」が次々に返ってくると思いますが、（早い教科は、すでに返ってきたかな？）その「点数」に「一喜一憂」するだけでなく、しっかりと「分析」をしてほしいと思います。

「結果」を「分析」ということは・・・

返ってきた「テスト」の点が良ければ良いほど嬉しいもの。これは至極（しごく）当然のことで、決して「それが、いけない」とは言いません。

しかし「点数」のみに「踊らされ」てはいけません。「点数」だけみて、テストの内容の「見直し」をしないという人はいないと思いますが、どれくらい「集中」して、「テスト直し」に取り組んでいるか？が問題です。テスト直しの中で、大切なのは、言うまでもなく「分からなかった問題」と「間違ってしまった問題」です。



* 「分からなかった問題」が、「分からなかった理由」一つにしても、

- ①その部分をテスト勉強していなかった。
- ②授業の中でも、その部分は理解できなかった。
- ③勉強はしていたが、ど忘れしてしまった。 など、さまざまだと思います。

そして、①～③のどれに該当するかによって、今後の学習の取り組みに工夫・改善が必要になってくるのです。例えば・・・

- ①の人は、「たまたま」そこを勉強しなかったのか？
それとも、全体的に、圧倒的に「学習時間」が足りなかったのか？
- ②の人は、授業のときには「分かったつもり」だったのか？
それとも、「サッパリ分からなく」ても、そのまま放っておいたのか？
教科の先生に質問に行くなどの努力はしたのか？
- ③どうして「ど忘れ」したのか？何度もうくり返し勉強したのか？ など

このように「分析」して、これからどのように「取り組む」かを明らかにしていく。これこそが、まさしく「反省を生かす」ということではないでしょうか？

「分かんもんは分かん、覚えられんもんは覚えられん」のままでは、「進歩」も「向上」ありません。より「高い目標」を設定して、「努力を継続」させましょう。

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の為さぬ成りけり

という言葉があります。これは、江戸時代の「上杉鷹山」の名言です。
よく聞く有名なのは、「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」の部分だけですが、実は続きがあって、「成らぬは人の 為さぬ成りけり」で完結です。
その意味は・・・

『人が何かを為し遂げようという意思を持って行動すれば、何事も達成に向かうのである。ただ待っていて、何も行動を起こさなければ良い結果には結びつかない。結果が得られないのは、人が為し遂げる意思を持って行動しないからだ。』

という意味です。言い換えると、

『やろうと思えば何でもできます。できないのはやろうと思わないからである。やろうとすることは他人のためではなく、自分のためになるのである。』

という深い意味合いが含まれています。

これは何も「勉強」についてだけに言えることではありません。
何事に対しても、「やる気」をもって、実際に「やって」、「やりきる」ことが大切なのではないのでしょうか。

来週の火曜日(26日)は、 「入学説明会」「部活動見学会」

～5時間目は「公開授業」です～

来週の26日(火)は、「入学説明会」と「部活動見学会」が予定されています。



《2月26日(火)の日程》 * 4時間目まで通常日程

- 12:45～13:25 昼食・休憩
- 13:30～13:45 掃除
- 13:50～14:05 暮会
- 14:15～15:05 5時間目〔授業公開〕
- ・5時間目終了後は、みなさんは「部活動」または「下校」です。
- 《「入学説明会」が行われますので、体育館は使用できません。》
- 15:30～16:30 入学説明会

入学予定の6年生や保護者の方に授業を公開します。

15:30～16:30 **部活動見学会**

6年生がみんなの部活動を見にくるよ

風邪、インフルエンザに注意！

暖かくなっても
油断は禁物！